

# 2011環境シンポジウム

～今後の住宅を取り巻くエネルギー利用のあり方について～

## 趣 旨

社団法人プレハブ建築協会では、低炭素社会の実現に向け、2001年度から2010年度を計画期間とする環境行動計画「エコアクション21」に基づき、住宅の生産・供給における総合的な省エネルギー化などの取り組みを推進してきました。

本シンポジウムでは、「エコアクション21」の10年間にわたる活動成果の総括を報告すると共に、今後、実践すべき環境への取り組みをまとめた次期環境行動計画「エコアクション2020」の発表を行います。

## 開催日時

平成23年11月17日 木曜日 13:00～16:45

## 会 場

住宅金融支援機構 本店 すまい・るホール

## 特別講演

『スマートコミュニティの現状と将来展望』

独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 理事 <sup>わたなべ ひろし</sup> 渡邊 宏氏

【講演要旨】 今後の住宅や街づくりにおいては、創エネルギー・省エネルギー・蓄エネルギーの更なる推進とエネルギーの効率的な利用を可能にするスマートグリッドやスマートコミュニティ等の取り組みが重要な課題になってきます。本講演では「エネルギー・環境制約と経済発展」、そして「住まいとコミュニティ」、さらに「将来展望とその課題」という構成で、具体的事例をご紹介いただきながら「スマートコミュニティが開く未来」について共に考えたいと思います。

## スケジュール

- 13:00～ 開会のあいさつ
- 13:05～ 特別講演『スマートコミュニティの現状と将来展望』
- 14:05～ 「エコアクション21」2010年度実績・2001～2010年度総括
- 14:30～ 次期環境行動計画「エコアクション2020」概要
- 14:45～ ( 休 憩 )
- 14:55～ 各社 事例報告
  - (1) 積水化学工業(株)  
「セキスイハイムのスマートハウス(スマートハイム)」
  - (2) 積水ハウス(株)  
「グリーンファースト ハイブリッド」
  - (3) 大和ハウス工業(株)  
「xevo スマ・エコ オリジナル」
  - (4) ミサワホーム(株)  
「エコフラッグシップモデル(LCCO2マイナスモデル)」
- 16:45 閉 会



講演者紹介

わたなべ ひろし  
渡邊 宏

氏 (独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 理事)

〔略 歴〕 1984年、通商産業省(現:経済産業省)入省。以降、基盤技術研究促進センター、工業技術院産業技術融合領域研究所、NEDO企画調整部、経済産業省産業技術環境局など技術開発部門を中心とした業務に携わる。2010年8月よりNEDOの理事として国際事業およびスマートグリッド関連部門を担当、スマートグリッドを核とした社会基盤整備の構築など、世界中で様々な実証事業を推進している。

- 昭和59年4月 通商産業省 入省
- 平成18年7月 経済産業省商務情報政策局消費経済部製品安全課長
- 平成20年7月 経済産業省製造産業局住宅産業築業建材課長
- 平成22年7月 経済産業省大臣官房付・退職(役員出向)
- 平成22年7月31日～ 現職

お申し込み・お問い合わせ

- お申し込み 下記の「環境シンポジウム参加申込書」にご記入のうえ、FAXにて送信下さい。尚、定員(250名)を超えた場合は、お断りさせていただくことがございます。
- 参加費 1,000円(テキスト代)
- お問い合わせ 社団法人 プレハブ建築協会 環境シンポジウム事務局  
TEL.(03)5280-3121 FAX.(03)5280-3127  
E-mail jyutaku@purekyo.or.jp.

住宅金融支援機構本店 1階 すまいるホール ご案内図



(社)プレハブ建築協会 環境シンポジウム事務局 行

FAX.(03)5280-3127

「環境シンポジウム参加申込書」

平成23年11月10日までにFAXして下さい

会社名 (団体名)		TEL.	
氏 名	所属・役職		

(社)プレハブ建築協会 環境シンポジウム事務局  
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 2-3-13 M&Cビル5階